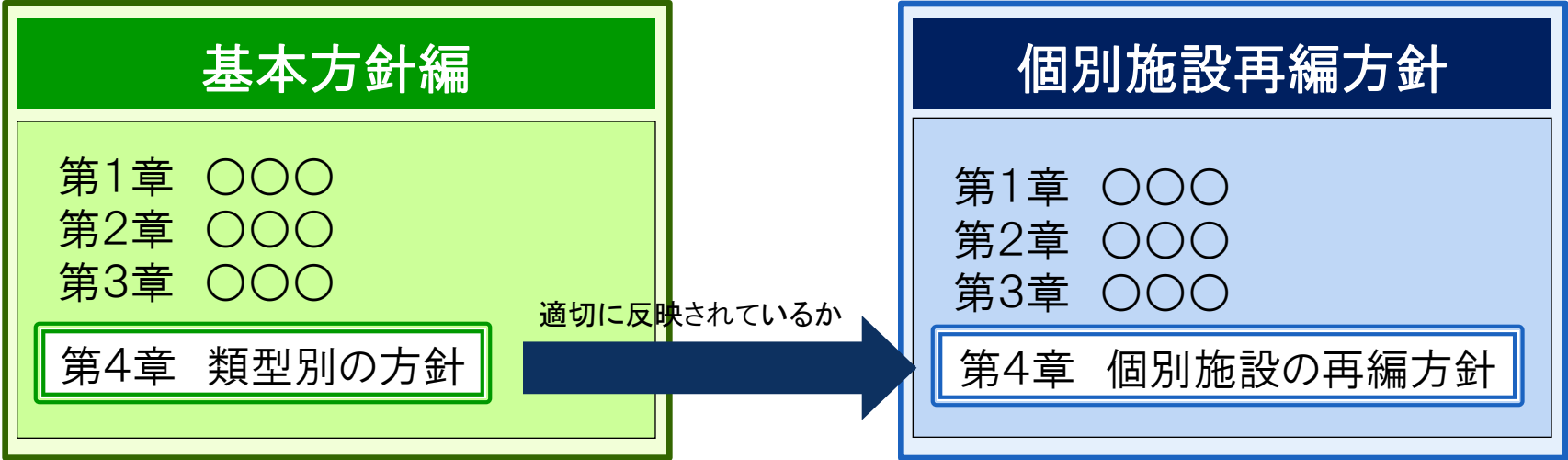


個別施設再編方針(案)の第4章に定めた再編方針に、公共施設等総合管理計画「基本方針編」で定めた類型別の考え方が適切に反映されているか。



①	②	③	④～⑤	⑥	⑦
番号	説明対象の理由	施設名称	・・・	基本方針編で定めた類型別の考え方	個別施設再編方針の概要
6	イ	本庁舎 ・ 沼南庁舎	・・・	○本庁舎，分庁舎及び沼南庁舎は，当面現状のまま存続する。中長期的な施設のあり方（必要な機能，規模及び配置など）については，まちづくりの視点も踏まえて検討する。	○本庁舎・・・耐震性を確保するため『改修』，改修から30年後を目途に，建物の『建替』（その他の庁舎機能を『集約化』，一部機能は柏駅周辺部での『民間施設の活用』による『移転』） ○沼南庁舎・・・長寿命化を実施。竣工から70年目を目途に，建物の『建替』

第2回行政改革推進委員会の論点②

平成30年5月22日資料2-1
柏市行政改革推進委員会

個別施設再編方針(案)に基づく再編後の総延床面積の縮減見込みは、公共施設等総合管理計画「基本方針編」で設定した縮減目標に達していない。目標達成に向けどのような縮減方策が考えられるか。

●主な類型別の施設面積について

①	②	③	④~⑧	⑨		⑩	⑪	⑫	⑬
番号	説明対象の理由	施設名称	…	再編後		類型別の削減目安	削減目安の達成	現状・課題	削減目安の達成に向けた視点
				【B】 2055年延床面積 (㎡)	【C】 (B-A)/A 増減率				
6	イ	本庁舎・ 沼南庁舎	…	20,315.99	0.00%	-5.60%	未達成	本庁舎と沼南庁舎は、施設として存続するが、行政サービスの内容や提供方法が変化するため、施設規模の想定が難しい。	庁舎の集約化や建替えに当たって、民間の資金や技術を活用するなどPPPの視点を加えるのはどうか。

・⑨【C】再編後の増減率が⑩「類型別の削減目安」に達していない施設について、⑫「現状・課題」を踏まえ、目安達成に向けどのような縮減方策が考えられるか。

・⑬「削減目安の達成に向けた視点」の考え方は適切か。

●対象施設全体の合計

対象施設	再編前	再編後		数値目標
	【A】 2015年延床面積 (㎡)	【B】 2055年延床面積 (㎡)	【C】 (B-A)/A 増減率	
再編方針対象施設 (※対象施設:454施設)	786,111.47	744,519.58	-5.29%	-13%
基本方針編対象施設 (※対象施設:442施設)	786,111.47	733,854.13	-6.65%	-13%

「基本方針編」で定めた今後40年間の縮減目標13%に対し、再編方針に基づく再編後の縮減率は、施設全体で5.29%であり、約7.71ポイントの縮減が不足している状況である。